科目ナンバリング	U-LAS06 10001 LJ41						
授業科目名<英訳>	日本国憲法 The Japanese Constitutional Law			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　菊池　亨輔		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	法・政治・経済(基礎)			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	火5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

現代社会を成り立たせる基本枠組みである憲法についての基礎知識を提供する。加えて、憲法条文をみるだけでは理解しがたい憲法上の権利のあり方・現実化について、判例をてがかりにして読み解いていく。判例の議論展開に触れることで、法律学的な考え方の特徴の一端にも触れてもらいたい。

[到達目標]

①日本の司法制度および日本国憲法の定める権利に関する基礎知識を得る。
②憲法上の制度や権利の基礎にある思想を読み取る。
③憲法上の権利に関する判例を通じて、一定の結論へと至る（法的）議論の展開を追う能力を身につける。

[授業計画と内容]

概ね以下の内容を扱うが、授業の進度に応じて時間配分等を変更することがある。

第１回　授業の進め方、憲法学の用語と学習意義について
第２回　憲法上の権利と統治機構（とくに裁判所）
第３回　裁判と司法権
第４回　違憲審査権および法の下の平等
第５回　法の下の平等
第６回　家族法と法の下の平等
第７回　精神的自由
第８回　精神的自由・経済的自由
第９回　経済的自由
第１０回　二重の基準論
第１１回　適正手続
第１２回　包括的基本権
第１３回　選挙権
第１４回　基本権の私人間効力
≪期末試験≫
第１５回　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

定期試験により評価する（100%）。

日本国憲法(2)へ続く↓↓↓

日本国憲法(2)

[教科書]

櫻井智章 『判例で読む憲法[第3版]』（北樹出版、2024年）ISBN:9784779307614（教科書の他に、小型の六法など条文を参照できるものを適宜用意してください。）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

概ね教科書に沿って進むので、予習として該当箇所を事前に読み、理解困難な点を明確化して授業に臨んでほしい。また、復習をせずに内容定着をはかるのは困難なので、教科書を再度読んで自分なりに内容を整理することが望ましい。基礎知識を得たうえで、自分の中で疑問を持つことを期待する。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部